

## 5年連続の日本一「夏秋ナス」 不動の日本一「夏秋キャベツ」

農林水産省が公表する令和2年産「野菜生産出荷統計」において、群馬県産の夏秋ナス出荷量は、5年連続で1位となりました。また、夏秋キャベツ出荷量は、昭和45年から不動の1位（51年連続）を維持しています。

### ○群馬県内の夏秋ナスと夏秋キャベツ生産について

夏秋ナス（7月～11月）は、平坦地から中山間地まで県内各地に産地があり、栽培管理を徹底して約5ヶ月間収穫しています。近年は、JA選果場の整備によって出荷労力が軽減され、規模拡大が進んでいます。

夏秋キャベツ（7月～10月）は、県北部で冷涼な気候を活かした高品質な生産が行われています。夏から秋には、東京都中央卸売市場のキャベツ入荷量の約7割が本県産です。また、首都圏のみならず大阪や九州など全国各地へ出荷しています。

県では、両品目とも野菜重点8品目に位置づけ、栽培技術の向上や補助事業による機械などの導入、販売消費の拡大を進めています。また、県産ナスやキャベツを含め、旬の野菜産地を紹介する動画を発信し、PR活動を強化しています。

#### 夏秋ナス

表1 出荷量・収穫量・作付面積

	出荷量(t)		収穫量(t)		作付面積(ha)	
1位	群馬	17,600	群馬	20,800	新潟	510
2位	茨城	15,500	茨城	17,500	茨城	420
3位	栃木	9,630	栃木	11,300	群馬	406
4位	熊本	6,880	埼玉	7,990	山形	388
5位	京都	6,370	熊本	7,780	秋田	387

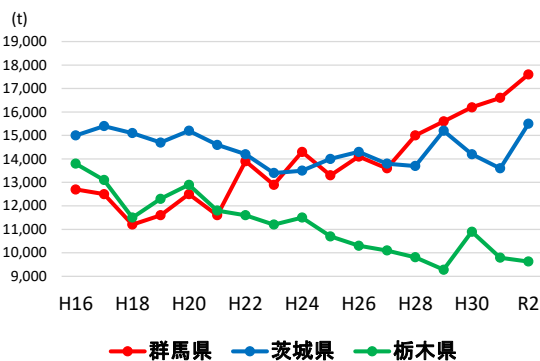


図1 出荷量全国上位3産地の推移  
(群馬県・茨城県・栃木県)

#### 夏秋キャベツ

表2 出荷量・収穫量・作付面積

	出荷量(t)		収穫量(t)		作付面積(ha)	
1位	群馬	221,400	群馬	244,100	群馬	3,600
2位	長野	51,700	長野	56,700	長野	1,330
3位	北海道	43,100	北海道	45,300	北海道	883
4位	岩手	26,400	岩手	28,800	岩手	739
5位	茨城	20,200	茨城	21,400	茨城	542

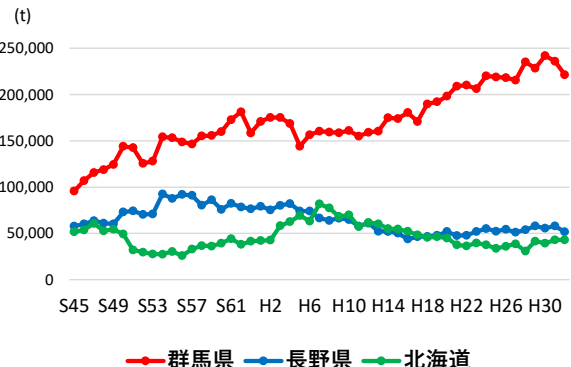


図2 出荷量全国上位3産地の推移  
(群馬県・長野県・北海道)

※表及び図は農林水産省が公表する「野菜生産出荷統計」を基に作成